

始良市蒲生のフォンタナ
の丘かもうは3日、加
治木税務署でリキュール
製造免許の交付を受け
た。今後、ドクダミを使
った健康酒を製造、9月
10、11日に同施設で開く
全国薬草シンポジウムか
ら販売を始める。

宗城大学薬学部の村上
光太郎特任教授や県工業
技術センターの協力で開
発を進めてきた。今後、
施設内に1・2キロリタン
ク2基を設置して仕込み
を始め、8月末までに製

蒲生・フォンタナの丘

リキュール製造免許取得



リキュール製造免許を
手にする山野秀明社長
＝3日、始良市の加治
木税務署

品化する。商品名は「碧羅
の酒」で、アルコール度数
14%。300ミリと50
0ミリがあり、施設の直
売所で販売するほか、レ
ストランでも提供する。

敷地内では現在、約1
万2千平方メートルでドクダミ
を栽培。来年度は休耕地
などにも栽培を広げ、年
間3キロの生産を目指
す。始良市は今年3月、
全域で「ドクダミ草リキ
ュール特区」に認定され、
年間の酒類の最低製造量
が緩和されている。

山野秀明社長(71)は
「少し甘く飲みやすいリ
キュールとなる。地域活
性化や健康づくりの一助
になれば」と話した。フ
ォンタナの丘0995
(52) 1218。

(山下博行)

ドクダミ酒生産販売へ